

サキユリ同好会

シ
シ
シ

執行
部



Succubus Student Council?

2
NOA
Ver

preoqavitnecxepafaf

18
ADULT ONLY



校長先生
月初のご挨拶
ありがとうございます
ございました
続きまして
生徒会一同から
お知らせです



生徒会長
お願いします

はいっ



おはよう
ございます
3年の花染です

ご好評を
いただいています
学習強化週間ですが

今月も生徒会で
行わせて頂く事
になりました

また皆さんと
共に学び合える
機会が頂けて
嬉しいです



今回も
参加をご希望の方は
連絡アプリにを入力を...

あの...
学習強化週間
って...?

ああ...
玉城は
知らないか

学習強化習慣は...
生徒会が
自主的に行っている
学習会なんだ

学習会っ







“サキユバスの
性行為は
記憶に残らない”

サキユバス性徒会は
それを良い事に
裏では好き勝手
淫らな行為を繰り返す
破廉恥な集団なのだ



おそらく
その学習会も
効率よく
男子を集める為の
手段だろう……

だから
今回こそ
お近づきに……

きっとコイツも……
毎回“執行”されて
るんだろうな……



目が合っ



あ



そのサキユバス事情も
同じく性徒会である
翠音さんから
教えて貰ったのだが……



ただ……
僕にとって

今
一番の問題も
翠音さん
彼女だ

モロ……





旦那様の愛情は
ちゃんと伝わって
いますから…♥

いつも背後を
付け回している時
とかにも
感じていますよ♥

それも止めて
ほしいんですけど!?



そ
もそも
旦那さまって呼び方は
止めてほしいんですけど…!?

むぐっ
んぶ

激し…っ

旦那様ったら…
そんなに
照れなくて
大丈夫ですよ♥



あ…
もしかして
旦那さま
ではなく…

ダーリン

と
呼んで欲しいという
ことでしょうか…?

そ…
そんな破廉恥な
物言いなんて…

まだ
心の準備が…っ

ちよつと飛躍
してるかも!!



それは…
うう…っ

妻に愛を
伝えたい気持ちが
溢れ出てますよ?♥

身体は
正直ですね…♥



ふふっ♥
でも
そうは言いつつも
こちらは暴発寸前…



シロシロ
執行ですっ♡



旦那様の愛を
受け止めるのが
妻の役目ですから…
妻としての務めを
果たすため…



定期的に
射精をしないと
暴発してしまうコレは
自分一人では
対処しきれない
程で

射精したくなったら
いつでも
言ってくださいね♡

受け止めます
ので…♡

う…うん



性徒会での
初体験を経て
僕のチンポは勃起が
治まらない状態に
なってしまった

もう漏れ出してて…
ぬるぬるですね…♡
失礼します
ブタチンポ様…♡

ブタチンポ呼びは
据え置きなの…？



そんな…
妻をふしだらみたい
に言わないでください…

これも
旦那様のため…
からです

はっ!!



ん…もう…
旦那さま…
そんなに
見つめないで
ください…

私も
恥ずかしい
んですよ…?

貞淑な乙女
なので…

乙女は
エグイ手コキ
しないと
思います!!



あ…あ

翠音さん…

もう
出そうなのに
扱きながら
先っぽは…

ちよ…

敏感…
だから…



んっ…
当然…です

待…

こちらにも
いっぱいキスして…
旦那様の
愛にお応え
しませんと…

射…



イッたばかり
ですから…っ

もう射精で
ますから…

止ま…っ



あこれ
だめだ…

ひっ
翠音さん…っ

もう
聞こえて
ない…っ



頭も
チンポも
ぐちゃぐちゃに
されて…っ

射精たばかり
なのに…
搾り出される…

また射精…っ

あ…っ
あ…っ



こんなに濡れてしまう
だなんて……♡

旦那様のせいで
こうなっちゃう
んですから……

責任

とって
くださいね……♡

♡……♡



転校してから
一週間——
今では毎日
暇を見つけては
行為に耽っている
ようになった



最初は翠音さんの
熱烈な好意に
戸惑いを隠せずにいた
相手はサキユバスで
僕の精力が
目当てなのかと
思ったり



それに――
やば……
イキ、そ……っ!
あ……ひッ!! ♡



だけど……悶々と
治まらない欲求を
抱えた僕には……
この快感に
抗う事なんて
出来るはずもなく……



あ……っ
ごゴメンなさい
強かったですか……?
い、いえ……
違うんです……
なんだか……
その……



覚えたての腰遣いと
不慣れな愛撫でする
必死なセックス

恥ずか
し…いっ♡
旦那さまに…
私の…

好きな
と…お♡

どんだん
覚えられ
ちやう…っ♡

感じてる
顔が見たくて

翠音さんの
感じた声が
聞きたくて

旦那
さま…あ♡

好き…っ♡
好き…いっ♡

思考も全部
塗りつぶされて

本能のまま
むさぼるように
一度だけでなく
何度も
射精する…

最近まで
童貞だった僕が
こんなことにな
るだなんて

旦那さま…
申し訳—
ありません…



放課後も…
その…
あ…っ

あの…
翠音さん…

責任…
だなんて
こっちこそ
とってほしい…っ



放課後は
ご一緒
出来ないのです…
なので
しばらく我慢…して
いただけますか？

今日は…その…
生徒会で学習会を
開くので…

今日は
翠音さん
いないのかあ…
意外と
生徒会って
忙しいんだな…

ほ…



学習会か…
朝会の時に
言っていた…
生徒会が主催の…

いや
“性”徒会が
主催…？
…
という事は



今頃は……
こう……っ



いやいや……っ!!
翠音さんが
そんな事する訳……っ

でも……
翠音さんも
サキユバスだし……
性徒会だし……

それくらい
普通なのかも……?
サキユバスって
そういうもの
なのかも……っ!?

そもそも僕自身が
サキユバス達に
襲われた身だし……



なんで
一人になった途端
こんな事
考えてるんだろ……
帰ろ……

あっ



はあ……
なんか……
こっちまで
少し萎えてきたし……

ムッ……



旦那さま扱いされて
舞い上がったって
だけで……
もしかして僕って
サキユバスに
魅了されてるだけ
なのか……?

ほひほひ
行こっ!
時間
無くなっちゃうから
早く早く~~~~っ♡

えっ!?
な何!?

ちよっ
引っ張っ



確保お!!

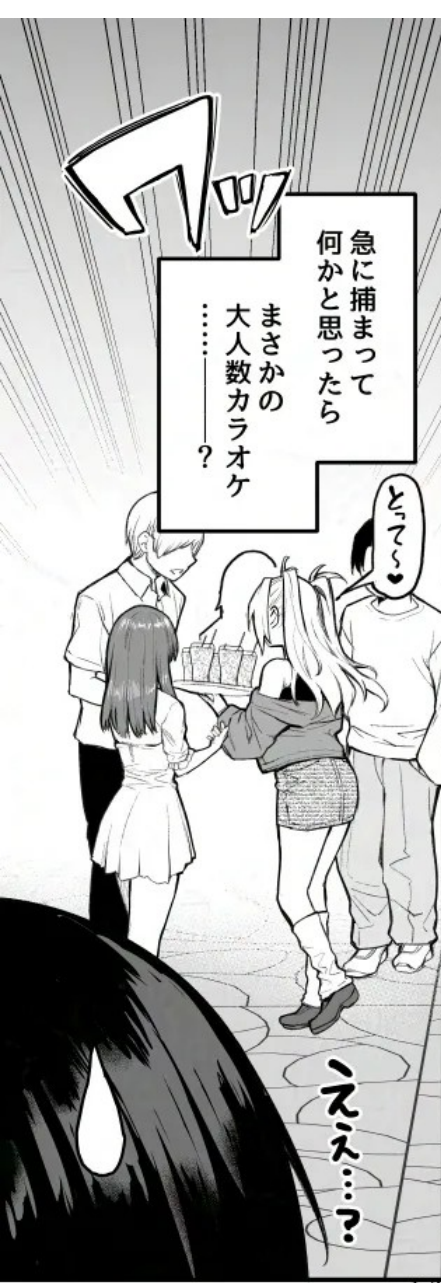
眠そっな人
見~~~~っけっ♡

カリッ



は?





急に捕まって
何かと思ったら

まさかの
大人数カラオケ
……?
?

とて……

ハズレ……?



お待ちませ〜♡

ドリンクバー
持ってきたよーっ

カ
チ
カ



あれ?

しかも
この子…確か
生徒会で…
サキユバスの…っ!?

そういえば
わたし名前教えて
なかったっけ?

ごめーん♡

エヘヘ♡



な　なんで僕…
こんなところに
連れてこられたんだ…?

2年の玉城くん
でしょっ

たまちんって
呼んでいいい?

どーぞ♡

は…はい

ど…
どうも…



2年で
生徒会員の
「宇佐美乃愛」です♡

「のんちゃん」か
「のあのん」か
「のあちゃみ」
って呼んでね♡

ふんふん♡

生徒会員 2年
うさみ のあ
宇佐美 乃愛



ほら
つぎやう♡

えっちょ
距離感
近っ!!?

そりそりっ
じゃあ
仲良しの印に
写真撮ろっ♡



じゃあ…
宇佐美さん…で…

なにそれ
なんか先生みたいで
ウケちゃうね♡

のあで
いっつて♡

のあ…
…さん…



ああ
これ?

こ…これって
なんの集まり
なんですか?
学年もクラスも
バラバラっぽいし…

そそれ
より…っ!



おのれサキュバス
なんと不埒な…っ

Yuck…

く…
良い匂いと
柔らかな感触が…っ!?



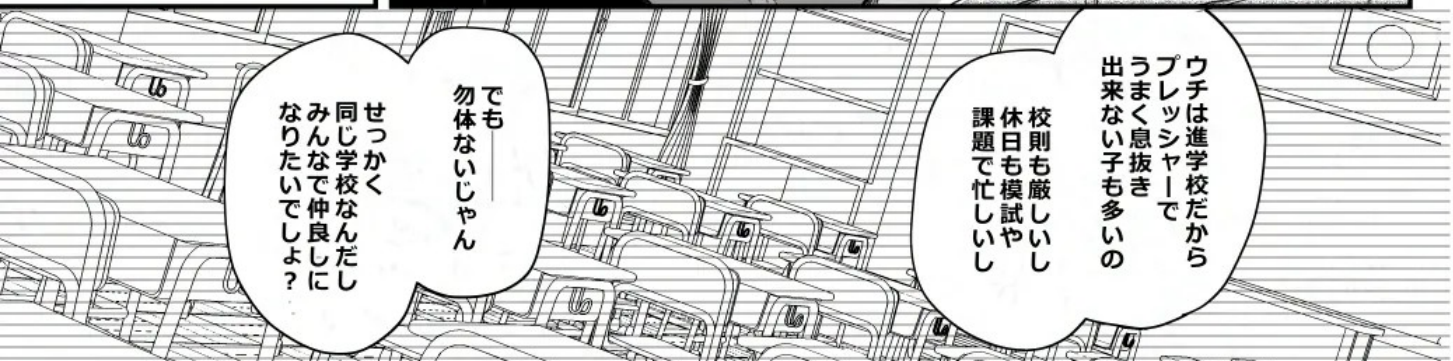
サキユバスがいる
集まりだなんて…
やっぱり
ビドくよこしまな
モノなんじゃ…っ!?

イイ感じ♡

これは
ねえ…

「息抜き会」
だよっ♡

……え
息…
ぬき…?



ウチは進学校だから
プレッシャーで
うまく息抜き
出来ない子も多いの
校則も厳しいし
休日も模試や
課題で忙しいし

でも
勿体ないじゃん
せっかく
同じ学校なんだし
みんなで仲良しに
なりたいでしょ?



その生徒会員が
行事を手伝わずに
校則破りしてまで
遊ぶだなんて…
いいんですか
そんな事…?

制服ダメだから
着替えてっ♡

ん??



デンモク
とっつ♡

だからこうして
合間を見つけては

わたしが
みんなを誘って
リフレッシュの機会
つくつてるのっ

♡
ごっそりと
ね♡

でも

今って
生徒会の学習会を
してるんですよ…?



んっ♡

んっ♡
じゃあ
もし怒られたら...
みんなの分まで
わたしが
笑って誤魔化して
あげるからっ♡

あっ
ホント
じゃんっ!
たしかに
たしかに
怒られそっ

はっはっ

え...

大丈夫っ♡



ね?♡

この時になって
ようやく
僕は
自分を恥じた

僕自身が
サキユバスに偏見を
持っていたことを

.....っ



転校初日の
出来事が強烈すぎて
常に誰彼構わず
誰かを襲っていると
思っていたけど

実は
そんな事ない
のかもしれない

思えば
学習会が
男子を効率よく
集めるためなんて
僕の思い込み
ではない

少なくとも
乃愛さんも会長も
みんなから
慕われている…



乃愛さんは
へこんでいる僕を見て
わざわざ声を
かけてくれたんだ
僕の事を
気遣って…
自ら進んで…っ

サキユバスだって
いつも発情している
わけじゃなくて…
普通に良い人がいて
普通に暮らす
普通の女子なんだ…

翠音さんだっ…
きつと



僕はまだ
サキユバスの事を
分かってないんだ
だったら…
もっと
知らない…っ

乃愛さん…っ!!

偏見を持つ前に
彼女たちの事を…っ
ほ僕にも…
歌わせて
ください…っ!!

あまがら
やったー!
たまちゃんキタあ!!

いいぞーっ
じゃあ次は…





あれ？
言つて
なかつたっけ？

一…体…
どういふ…事
ですか…？
乃愛…さん…

これは…



「息抜き会」…
あ間違えた

「又キヌキ会」
だって♡

やっぱりだよ
チクシヨオオオ!!
これだから
サキュバスはアツ!!



これは
しなきや
ダメだね♥

ふつうはね
こんな風に
ビュッビュしたら
ぼやくって
忘れちゃうんだよ？
それを覚えてる
なんて…



あれえ？
なんで
サキュバスって
知ってるの？

えっ!?

あ……っ



たまちんの
ちんちんも
まだまだ
元気そうだし…♥

え……っ

丁度いい
もんね♥
ねっ♥

あしや
その……っ



じゃあ
しちやおっか♥
シロシロ…
執行っ♥



あっ!!

はっ!!

アッアッ



いこや
僕は……

顔赤くしちゃって
可愛いね♥
私のおっぱい
シロシロ
ささや

アッ



わっわっ

淫♥

淫……角……っ!!

ほら見てっ
これが
サキユバスの



え……!?
なんだこれ……
て……っ
手が……勝手に……!?

そうそう♥
挟んだまま……
スリスリ
ぎゅぎゅっ
擦っちゃお♥

たっ
たっ



なにが……
どう
なって……!?

ふふっ♥

なんか
ビクビクした
顔してるし♥

サキユバスは
知ってるけど
コレは知らないのかな?

アッアッ

アッアッ



これは元々
身体と一体に
なっていますよ

サキュバスであれば
自在に出し入れ
出来ますよ

この角と翼
ですか？

た…たしか
それって

前に
翠音さんに
聞いたような…っ



特に
角は「淫角」と
呼ばれてまして

それぞれ
個性のある形状と
人に見える
特殊な能力が
備わっているんです

角が硬く大きい方が
その淫角の能力も
強い傾向に
あるみたいですね



い淫角の…
能…力…？

あっ
そうそうっ

やっぱり
知ってるんだ



まあ…
旦那さまには
さほど意味のない
能力ですね…



実は
私はサキュバス
としては
ひ弱な方なので

淫角に
たいした能力は
ありません

相手の精力が
ちよつと増す程度
ですね

ツノもふわふわ
です



だから——
こうして近づいて
いくと……っ♡

ち……
近……っ



何……
ね……♡

……
……



私の淫角はね
近くの人の事が
好きになっちゃう
能力なの——♡

この部屋くらいなら
全員まとめて
ラブラブ空間に
しちゃえるんだよっ♡

メツチャ
よくない？♡



私の事——
♡♡♡…

好きに
なっちゃう
でしょ♡

可愛い♡

おっ
デッぱかい

可愛い♡



あっ♡

うっ!!



そろそろ♡
手も腰も使って
おっぱい味わって♡

気持ちよく
なるっ♡
なっちやえ♡



見て見てっ
もっ♡

おっぱいに
挟まってる♡

の…乃愛さん
待っ…あ

て…手が
止まなくて…っ



あ〜ん
ハメられ
ちゃった〜あ♡

わかる〜♡
バコバコ
気持ちいい
もんねえ♡

わたしも
バコバコ好きだから
めっちゃ嬉しいっ♡



ちよ…
乃愛さん…っ

はっ
ゆ…揺らさ
ないで…っ

えへっ
ムリ無理っ♡

激しいから
揺れちゃっつてえ♡



ねえ♥
このまま一緒に
イッチやおつか♥

キスしながら
一緒にイこっ♥

私のイキ顔
一番間近で見てっ♥

見ながら
一緒にイッて♥

ま…
待って…っ



だ…って

もう
出ちゃっ…

えー?♥
あ ホント
じゃーんっ♥
漏れちゃった
の?♥



ムリ…っ
これ以上…
ち…近いの…

む…無理
です…っ

えー?
どうしてー?♥



じゃあ急いで
キスしなきゃ♥
んー♥

ん…っ!



心まで——
塗り替えられる
みたいで……



これ……
ヤバ……い……



頭の中……
ふわふわして
ぐらぐらして……
甘ったるいのが
沁み込んで

舌使……
エロ……

気持……
あ……



駄目……だ……
堕ち……る

……堕と……
される……っ

えへ……♡

ちよつと
興奮しちゃった
……♡

たまちゃんが
凄くカワイイ反応
するからあ……♡

なんか
もつと……たまちゃんが
射精するとこ……

見たく
なっちゃった……♡

乃愛さんの事しか
考えられなく
なる……っ





ダメだよお♡
イキ声出ちゃった
じゃん♡

たまちゃんは
ちよつとの間も
我慢できないくらい
エッチ大好きなのお?♡

ん…はっ♡
んも…♡

ははひっ
好き…
好き…ですっ♡

えろ?♡
わたしも
好きいつ♡

せいで
しちゃうっ♡

♡♡♡♡

キ

もうみんな
とつくにクタクタに
なってるのに
こつちの
たまちは
すつとカッロロ
まんま……♡

パコパコも
上手だし♡
いっぱいエッチ
出来ちゃう
なんて……
たまちん
凄いいね♡
カッコいいね♡



わたしも
もつとしてあげたく
なっちゃう♡
へロへロされるのが
好きい？♡

ん♡
ん♡
ん♡

好ゆき
れす……♡

じゃあ……
ちよつと強く
されるのは……♡

ヒッ♡
スッ……
スキ……ッ!
スキ……い!!♡





も~~~~お♥
めっちゃ反応良くて
カワイいんだけど♥

こんなのホントに
たまちゃん好きに
なっちゃう♥

な~~~~い~~~~♥

う~~~~い~~~~♥
な~~~~い~~~~♥

う~~~~い~~~~♥
う~~~~い~~~~!!

あ~~~~♥
また射精た♥



あ~~~~♥それ
中出ししながら
奥グリグリ
されんの好き♥

膣内が
喜んじやつて
るからあ~~~~♥

あ~~~~ん♥
はあ~~~~♥



もしかしてえ……
たまちゃんの
ちんちんつて……

すつと
萎えないまま……
なの……?

……っ



え~~~~?♥
なんかあ……
こんなに出てる
の……

たまちゃんの
すつと
硬くてえ……♥

めっちゃ
気持ちいい
んだけど……お♥



は……♥
は……♥
萎えま……
……せん……♥

えっ!?
ホ……ホント!?



恋人 ♡
とかに
なっちやおっか
……? ♡

じゃあき…



じゃあ♡じゃあ♡
いくらでも
エッチできちゃうし…
記憶も消えない
ってコト……!?! ♡

えーっ ♡
どうしゅ ♡
どうしゅ ♡



だつてみんな
忘れちゃうんだ
もん ♡
やば ♡
まじアガって
きたっ! ♡

え ♡ え ♡
わたし恋人って
はじめてっ ♡



たしかあ…
恋人になる時って
告白
するんだよね ♡

え ♡
じゃあ今
しちやおっ ♡



ぜえ〜んぶ使って
好きなだけ
エッチしよ… ♡

この
おっぱいもお… ♡
お尻もお口も
おまんこもお… ♡

もしい…たまちゃんが
恋人になつて
くれるならあ… ♡
わたしが何でも
ぜえ〜んぶ
させてあげる… ♡



ねえ♥
たまちゃんは？

ほら
返事してっ♥

アハハ♥

たまちんの
ちんちんも
好きっ♥
好き♥好っき♥
だ〜いい好きっ♥

たまちん…
好き♥



のあちやみが
好きな人〜？

のあちやみと
もっどエッチ
したい人〜？

のあちやみと
ラブラブハメハメ
ずっとしたい人〜？

あ…あ…っ♥



おしゅわ♥

むっ

ムクムク♥

ムクムク♥



ほく…♥
僕…っ♥

あ〜〜〜♥
だめだめっ♥
やつば待つてえ♥
またわたしも
イツちやうから
待つて…♥

一緒にいこ♥
イキながら
お返事しまっ♥

う…う…っ♥

たろい♥



いは...ひ
いっつ

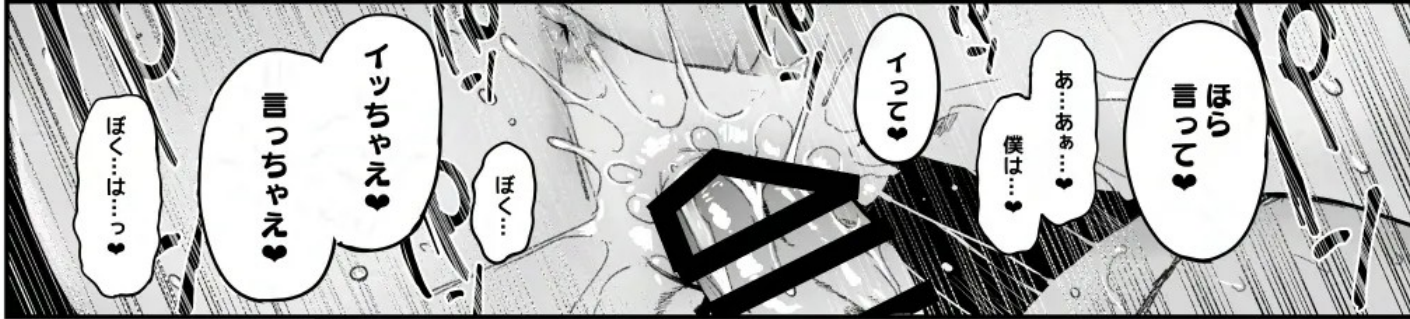
ひ...ひ
勇氣出せ

ほら...ほら...
素直になつて
ガンバレっ



気持ちも
精子も
全部射精すっ

恥ずかしがらずに
言つてスッキリ
気持ちよくなる



ほん...は...っ

イツチャえ
言っちゃえ

ほん...

いっつ

あ...あ...
僕は...

ほら
言つて



え...

あれ?

なん...



翠音さんが...
好き...
です...



お…おん…
さん…っ…

た…
たま…っ…
ちん…？…

す…すき…
おん…
さん…っ…
おき…

なん…で…
おん…
おん…

淫角が
効かなくて
驚きました？



当然です

いつ何時
旦那さまが襲われても
いいように…

じしゃん

み 翠音ちゃん!?

私が準備を
しておりました
ので



私も旦那さまと
何度もする内に
気付いたのです

その上で
私は旦那さまと
淫角を使用した性交を
何度も行い

サキユバスへの
抵抗力を高めた状態に
させていました

そ そんな事
出来るなんて…



普通
サキユバスが一人と
性交し続ける事は
ありませんから
分からないのも
無理ありません

淫角を
受け続けると
免疫が出来る事を

免…疫…!?



…とは言え
私の淫角は
大変弱いもの
ですから

与えられる
抵抗力なんて
微々たるもの…

この程度では
八割方

乃愛さんの淫角の
虜になって
いたでしょう…

じゃあ
じゃあ
どうやって…?



旦那さま、
お迎えに
上がりました

み…翠音ちゃん!?



さっ
行きますよ
旦那さま♡

う…うん…

キィ…

バタン!



それでも
抵抗できたのは
もちろん

夫婦の愛♡

うんうん
です♡



み…
翠音さん…

そもそも
どうやって
ここが…?

ふふ
簡単です♡



が…
学習会…
は…?

これでも
優等生なので
ちゃんと
終わらせてから
来ましたよっ



えと…
じゃあ…
その…



旦那さまに
GPSタグを付けるのは
妻として当然の嗜み
ですからっ♡

あ…
相変わらず
ですね…



会長はその後の
お楽しみにご執心
のようでしたが…
私には
旦那さまが
いますので…♡

あ…







女子学生会シニコ執行部

2話 「パコパコ竿姉妹宣言！」

お世話になっております。みちきんぐです。

皆様いかがお過ごしでしょうか。
「シコ部」シリーズ第2話を製作させて頂きました。

今回は、ちょっとボリュームが増えて苦労したぜえ…
と思っていたら、その前回よりページ数が1.5倍に増えていました。
どうしてこうなった。
それだけエッチなギャルが描きたかったって事ですね。しゃーない。

乃愛ちゃんは、サキュバスらしくノリノリで乱パ&精神操作と
無法で無軌道なドスケベギャルです。
オタクにも、オタクじゃなくても優しいタイプのギャルさんです。

貞淑な翠音さんと好色な乃愛ちゃん
あなたはどちらがお好みですか？
是非、好みの方をポストして頂ければ嬉しいです。

まだまだ性徒会員はいるので徐々にお出ししていければと思います。

次回以降もまた「シコ部」シリーズを続けていければと思いますので
応援いただければ幸いです。

そろそろ翠音さんのグッズとかも作りたいですね…！
どんなのが作れるか考えつつ、次回に向けて頑張りたいと思います。

今後とも何卒よろしくお願いたします。



作者	みちきんぐ
製本協力	よもぎ
題字	やまさん
表紙デザイン	うさご

サキユバス性徒会 シロシロ執行部

発行日 ■ 2024/12/30
発行元 ■ あんみつよもぎ亭
発行者 ■ みちきんぐ

HP ■ <https://potofu.me/michiking>

印刷 ■ 株式会社 上野印刷所



ご注意～caution～

画像の転載、データ化、web上でのデータ共有、AI等による機械学習はご遠慮ください。
Reproduction of images, data conversion, data sharing on the web,
and machine learning using AI and other methods are prohibited.

著作物に関するガイドラインはXfolio内に掲載しています。

Be sure to check the terms and conditions (guidelines) in Xfolio for my work.

<https://xfolio.jp/portfolio/michiking>